



校長室だより

黒部市立荻生小学校

文責：校長 寺島紀子

令和4年10月27日

第28号

10/21(金) 素晴らしい市小学校音楽会♪♪

今年、3年ぶりに行われた黒部市小学校音楽会。カラーレの華やかなステージで、荻生小学校の5・6年生58名が見事、立派に発表してきました。

★前日のリハーサルが貴重な経験となりました

前日のリハーサルは、皆徒歩でカラーレまで行きました。会場では20分間という短い持ち時間の中で、楽器の位置決めから各自の立ち位置の確認、そして演奏練習を行いました。テスト照明が切り替わるたびについキョロキョロしたり、恥ずかしそうに笑ってごまかしたりしている

ような子もいました。また、次に練習した学校の発表を客席から見て刺激を受けた子もいたようです。「初めてのステージ経験」で緊張したこのリハーサルが、子供たちのいい経験となりました。

★「最初の発表校」の大役を果たしました。みんないい顔です！

そしていよいよ21日(金)本番。前日に続いて天気は快晴！ 荻っ子は制服で正装し、入場時から皆キリリとした表情でした。発表校4校のうち、最初の発表で責任重大でしたが、これまでの練習と前日リハの成果を発揮し、皆本当に立派な発表でした。ポディーパーカッション主体の合奏は他の3校とはひと味違った魅力的な発表で、荻っ子のチームワークをよく伝えていたと思います。

今回の写真はすべて霜野先生が撮影したものです。皆、本当に真剣ないい顔をしていますね！ 素敵です！

指揮の鈴木先生は本番後、「何より58名全員が誰一人欠けることなくステージで発表できたのがよかったです」と話していました。全く同感です。これまで本当にお疲れ様でした。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

校長室だより第28号への感想

年 児童名

すごいぞ、チーム荻生！ 全校で音楽会を支え、盛り上げ、乗り切りました

18日（火）朝の校内発表の時、急には感想を発表できなかった1～4年生の子供たちでしたが、心の中では、やはりいろいろな感想をもっていたようです。「とても上手だった」「すごいな」「音楽会本番もがんばってください」と、改めて5・6年生に感想を伝えている学級もありました。全校の今月の歌が音楽会の曲「やってみよう」だったこともあり、日頃からその曲に親しみながら、5・6年生の発表に憧れる気持ち、みんなで応援する気持ちがますます高まりました。

また、荻生小は今回の音楽会の事務局校でもあったため、会全体の運営・事前準備に学校を挙げて取り組みました。さらに、本番当日は学校に残る教員が少なくなり手薄になることから、万が一の事故等が起きないように、1～4年生の授業の体制も特別に組み直して臨みました。まさに「チーム荻生」一丸となって、音楽会を支え、盛り上げ、乗り切ることができました。本当によかったと思います。

シリーズ「教室におじゃまします」 10/21(金)2年英会話の巻

ハロウィンが近づくとALTの先生が仮装して授業する、というのはよくあることですが、この日のMax先生は真っ赤なロブスターの衣装を着て教室に登場しました。自分の子供の頃の写真を見せて、本場アメリカでのハロウィンの様子を子供たちに話し、長島先生が上手に日本語で解説を加えました。

この日の学習は11から15までの数字とhot, rainy等の天候を表す英単語が中心でした。

最初にMax先生のあとについて何回か発音練習をしました。絵カードが分かりやすく、小さくスペルも書かれています。フラッシュカードのように繰り返しながら練習しました。

その後はハロウィンお決まりの“Trick or Treat.”の練習を数回。そしていよいよ「ジャコランタンをつくろう」のアクティビティです。2人の先生の英語の質問にうまく答えられたら、おなじみのカボチャにつける目と口のパーツがもらえます。それを紙に貼りカボチャの色を塗れば自分だけのジャコランタンが完成です。

“What number is this?” → “eleven.”

“How is weather?” → “cloudy.”という具合にQ&Aを行います。子供たちは順番待ちの間に英単語の練習をしたり、作りかけのジャコランタンのできばえを比べたりしていました。スタディメイトの山本さんにも励ましの言葉をもらって嬉しそうな様子です。元は同じ台紙のはずが、出来上がりは実に様々。おもしろいですね。英語も上手になったかな。



おまけの<ひとこと> 5・6年生が音楽会で発表した「やってみよう」。原曲は「丘を越えようよ～ 口笛吹きつ～つ～」というあの曲、そして最近では某ケータイ会社のCMで有名になった曲ですが、テンポが速く、いざ歌うとなると歌詞が細かくて簡単には歌えません（歌詞が覚えられない…）。しかし、朝に各教室を回ると、子供たちは意外と器用に歌っているのです。さすがです。そう言えば、最近の子は楽譜が読めなくてもいわゆる耳コピで、特定の曲なら器用にピアノを弾きこなします（「千本桜」等々）。すごい能力です。一方、旧人類の私はついつい歌詞カードや楽譜がほしくなります。まあ、楽譜を見てもピアノは弾けないのですがね。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。